

## 宇治市天ヶ瀬墓地公園における合葬式墓地について

### 1 合葬式墓地の整備に至る経過について

宇治市では、高度経済成長期における急激な人口の増加及びその後の定住化による墳墓需要に応えるため、平成4年度に市営墓地公園として「宇治市天ヶ瀬墓地公園」を開園し、平成22年度まで順次造成工事を行ってきた。

しかしながら、近年は新規に供給できる区画が少ないこと、また少子高齢化・核家族化等の家族形態の変化に伴いお墓に対する市民ニーズが多様化していることから、平成28年度に「宇治市天ヶ瀬墓地公園のあり方検討委員会」を設置し、検討委員会から「利用者の経済的・心理的負担が軽くなる合葬墓等を検討すべき」と提言されたことを受け整備に至った。

### 2 宇治市における合葬式墓地の目的について

祭祀承継者がおられない方でも安心して使用できること、かつ墓地の維持管理に関する経済的負担を軽減することを目的とする。

### 3 合葬式墓地の概要

- ① 施設：平屋建ての扇状型合葬墓（合葬室・個別安置室）  
献花台・モニュメントを前面に設置
- ② 延床面積：121.9㎡
- ③ 耐用年数：50年
- ④ 収蔵可能数：9,000体（うち個別安置室1,500体）
- ⑤ 記名板：5,000体

### 4 供用開始の時期について

令和3年7月（予定）

合葬式墓地の整備完了に伴い必要となる関係条例の改正については、今後条例議案として提出する予定をしています。

## 5 使用対象者について

市民、市民以外は問わないが、次のどちらかに該当していること。

- ① 焼骨を所有している方
- ② 生前予約の方（自身の予約であり、申込み時点で65歳以上に限る）

## 6 使用区分について

区 分		内 容
い ず れ か を 選 択	合葬室のみ	遺骨を納骨袋に入れ、他の遺骨とともに合葬室に埋蔵
	個別安置室10年+合葬室	遺骨を納骨袋に入れ、個別安置室に設置する棚で他の遺骨とは区別して10年間安置した後、合葬室に埋蔵
	個別安置室20年+合葬室	遺骨を納骨袋に入れ、個別安置室に設置する棚で他の遺骨とは区別して20年間安置した後、合葬室に埋蔵
希 望 者	記名板	合葬式墓地に埋蔵される者の氏名等を公示したプレートを設置（縦4.5cm×横12cm×厚さ2cm）

## 7 近隣市の概要

		高槻市	宝塚市	明石市	木津川市	
人口（令和2年12月現在）		約35万人	約22万人	約30万人	約8万人	
施 設 概 要	供用年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	
	収蔵可能数	14,000体 （うち個別安置 4,000体）	3,600体 （うち個別安置 600体）	13,000体 （うち個別安置 3,000体）	4,000体 （個別安置なし）	
	記名板	10,000体	1,200体	2,376体	756体	
使 用 料	市 内	合葬室	55,000円	55,000円	55,000円	50,000円
		個別10年+合葬室	110,000円	110,000円	110,000円	—
		個別20年+合葬室	165,000円	—	165,000円	—
		記名板	55,000円	55,000円	33,000円	25,000円
	市 外	合葬室	82,500円	55,000円	—	—
		個別10年+合葬室	165,000円	110,000円	—	—
		個別20年+合葬室	247,500円	—	—	—
		記名板	82,500円	55,000円	—	—

8 位置図、平面図及びイメージ図

